

令和5年度第1回北海道新幹線新八雲(仮称)駅周辺整備推進会議 議事録

令和5年8月1日(火) 14時30分～16時00分(所要90分)

【出席委員】

(敬称略、順不同)

所属・役職	氏名
J A新はこだて女性部八雲女性部 部長	都 築 享 子
春日二区町内会	小 川 藤 芳
山越郡森林組合 代表理事組合長	牧 野 仁
八雲町漁業協同組合 専務理事	小 川 勝 士
落部漁業協同組合 専務理事	鎌 田 和 弘
八雲商工会 女性部 副部長	大久保 和 恵
八雲観光物産協会 事業部会 副部会長	小 西 雄 一
八雲建設協会 理事	中 村 兆
八雲町社会福祉協議会 会長	大 野 尚 司
若人の集い 事務局長	政 田 翔 太
公募委員	秋 松 等
公募委員	鈴 木 大 介
公募委員	稗 田 一 俊
公募委員	佐 藤 馨

【オブザーバー】

所属・役職	氏名
北海道開発局函館開発建設部 道路計画課長	新井田 勇 二
北海道渡島総合振興局函館建設管理部 道路課長	前 田 淳 成
北海道渡島総合振興局函館建設管理部事業室地域調整課 主幹	清 水 英 夫
北海道渡島総合振興局地域創生部新幹線推進室 室長	大 原 晋
北海道警察函館方面八雲警察署 交通課長	林 芳由紀
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北海道新幹線建設局 設備部 建築課 課長補佐	伊 藤 里 樹
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北海道新幹線建設局 八雲鉄道建設所 所長	兼 安 英 紀
北海道旅客鉄道株式会社 総合企画本部新幹線計画部 専任部長	原 田 慎 一
北海道旅客鉄道株式会社 総合企画本部新幹線計画部 主幹	広 田 隆 司

【八雲町】

所属・役職	氏名
八雲町長	岩 村 克 詔
八雲町副町長	成 田 耕 治
政策推進課 課長	川 口 拓 也
政策推進課 課長補佐	宮 下 洋 平
政策推進課 新幹線・公共交通係 係長	長谷川 佳 洋
政策推進課 新幹線・公共交通係 主任	岡 島 孝 明



議事録（要旨）

<p>開会</p>	<p>（政策推進課長）</p> <p>本日は日中のお忙しい中、また、大変暑い中お集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。わたくし、政策推進課の川口と申します。</p> <p>皆様には、このたび本推進会議の委員をお引き受けいただき、感謝申し上げます。</p> <p>ご承知の方もいらっしゃるかと思いますが、本年4月に、今までありました新幹線推進室を政策推進課に統合し、新たに新幹線・公共交通係を設け、本推進会議の事務局を担当させていただくこととなりましたので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>早速ではございますが、只今より、令和5年度第1回目の北海道新幹線新八雲（仮称）駅周辺整備推進会議を開催させていただきます。まず始めに町長より挨拶申し上げます。</p>
<p>町長挨拶</p>	<p>（岩村町長）</p> <p>皆さま、こんにちは。八雲町長の岩村でございます。</p> <p>先ほどもあったように大変暑い中、ご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>あと4年後には、新庁舎移転によりクーラーがある会議になると思いますが、それまではもう少し我慢し会議が進めばいいと思っております。</p> <p>北海道新幹線においては、トンネル工事、そして明かり区間工事の全ての発注が終わり、秋には駅の起工式が行われるということです。我々の駅は牧歌的な駅ということとなり、不二家さんとも協力して駅前を考えていきたい、そして起工式にはぺこちゃんに鍬入れをしてもらおうかなということも考えております。町としても駅周辺整備に関してはコンサルに入ってもらい、この2年間でまとめていきたいと考えております。特に皆さんの意見、そして多くの若い意見ももらいながら、駅周辺整備について皆様と一緒に進めていきたいというお願いをしまして、挨拶に代えさせていただきます。</p>
<p>委嘱状交付</p>	<p>（政策推進課長）</p> <p>それでは、次に次第に沿いまして、3番の委員委嘱に移らせていただきます。</p> <p>委員皆様への委嘱状の交付につきましては、大変恐縮に存じますが、机上配布にて代えさせていただきますので、ご了承をお願いいたします。</p> <p>なお、委員の任期につきましては、本日から、令和7年3月31日までとなっておりますので、よろしくお願いいたします。また、お手元の本推進会議関係者名簿にて委員のご紹介に代えさせていただきますことをご了承願います。</p>
<p>オブザーバー紹介</p>	<p>続きまして、本日、大変お忙しい中、本推進会議のオブザーバーとしてご出席いただいております関係機関の方々をご紹介いたします。お名前をお呼びしますのでその際は、お手数ですがその場で立って、座っていただくような形でよろしくお願い申し上げます。</p> <p>始めに、北海道開発局函館開発建設部 道路計画課長 新井田様</p> <p>続いて、渡島総合振興局函館建設管理部 道路課長 前田様</p> <p>同じく、渡島総合振興局函館建設管理部 事業室地域調整課 主幹 清水様</p> <p>同じく、渡島総合振興局地域創生部新幹線推進室 室長 大原様</p>

	<p>続いて、北海道警察函館方面八雲警察署 交通課長 林様</p> <p>続いて、鉄道建設・運輸施設整備支援機構北海道新幹線建設局設備部建築課課長補佐伊藤様</p> <p>続いて、名簿では樋口課長となっておりますが、急遽出席が叶わなくなり、代理となりますが、同じく北海道新幹線建設局八雲鉄道建設所 所長 兼安様</p> <p>続いて、JR北海道総合企画本部新幹線計画部専任部長 原田様</p> <p>最後に、同じくJR新幹線計画部主幹 広田様</p> <p>皆様、今後ともよろしくお願ひいたします。</p>
会長・副会長の選出	<p>(政策推進課長)</p> <p>続いて次第4の会長・副会長の選任に入らせていただきます。会長等の選出方法につきましては、委員の互選により定めるとされていますが、よろしければ事務局案を準備しておりますので、ご提案させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし、という声あり)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは事務局案として、前年度まで本推進会議の会長を務めていただいております、秋松委員に引き続きお願いしたいと考えております。また、副会長におきましても、前年度まで本推進会議の副会長でありました都築委員にお願いしたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(はい、という声あり)</p> <p>では、そのような形で進めさせていただきます。秋松会長、都築副会長におかれましては、お忙しいと存じますが、よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは秋松会長は、会長席へご移動願ひます。</p>
会長挨拶	<p>(政策推進課長)</p> <p>秋松会長より就任にあたりまして、一言ご挨拶願ひます。</p> <p>(会長)</p> <p>ただいま、会長に選出頂きました、秋松でございます。駅周辺整備につきましては、徐々に具体的な案が町から示されてきており、それに対して推進会議で議論していくこととなっております。委員の皆様方は各分野でご活躍している方々なので、本日の会議は各委員のお立場で忌憚のない意見を頂いて会議を進めていきたい、また、お忙しい中、関係機関の皆様も出席いただいております。会議の途中でも構いません、また会議の最後でも構いません、是非ご指導、ご助言頂ければ幸いです。この推進会議を通じて、十分な形となるかわかりませんが、駅周辺整備計画をまとめていけたらと思っておりますので、皆様方のご協力をお願いし、会長就任の挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひいたします。</p>
本題前説明 (会議要綱及び北海道新幹線について)	<p>(政策推進課長)</p> <p>会長ありがとうございました。これ以降の議事の進行については秋松会長から願ひいたします。</p> <p>(会長)</p> <p>それでは、議題に入らせて頂きます。</p>

	<p>本題に入る前に、初めて委員になられる方もいることから、本推進会議の要綱及び北海道新幹線の概要について、事務局から説明がありますのでお聞き願います。</p> <p>(事務局)</p> <p>政策推進課の新幹線・公共交通係の岡島と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、お手元に配布した資料と同じものを前のスクリーンに映しておりますので必要に応じて見ていただければと思います。</p> <p>まず、この会議ですが、お配りの資料のとおり、要綱が定められておまして、記載のとおりになっておりますが、冒頭、川口課長より説明があったとおり、前年度までは本推進会議の庶務は新幹線推進室が担っておりましたが、今年度から政策推進課が担うこととなりましたので、それに合わせてこの要綱の一部改正を行っておりますので、ご報告といたします。</p> <p>次に、印刷をしていないのですが、北海道新幹線の概況ということで、簡単に前のスクリーンで説明したいと思います。本資料は鉄道運輸機構の広報のご担当から頂いている資料となっております。北海道新幹線ですが、新函館北斗駅まで開業しており、令和12年度末を目標に札幌延伸を目指しているところであります。平成28年3月に新青森—新函館北斗間約149kmが開業しており、令和12年度末目標に新函館北斗—札幌間約212kmの開業を目指しております。当町におきましても、八雲町の春日地区に新幹線駅が設置される予定となっております。たまに町民と話した際に、「新駅ってどこにできるんだ」といったことも言われ周知に力が入れられていないと反省はしているところですが、資料のとおり、役場から西に約3km離れた牧場の中に設置される予定です。こちらが平成30年度に策定した駅周辺基本計画の絵となっておりますが、現道道（八雲北檜山線）があり、新駅に対してアクセス道路及びロータリーが出来、そこに駅が設置されます。実際の写真としましては、写真奥が立岩トンネルの坑口となっております、手前に本線が建設され、この部分に駅舎が出来る予定となっております。</p> <p>以上で、北海道新幹線の概要について説明を終わります。</p> <p>(会長)</p> <p>事務局より説明がありました。これらに関しては何か質問等がありますか。</p> <p>(特になし)</p> <p>なければ、次に移ります。</p>
<p>議題（1） これまでの決定方針について【資料1】</p>	<p>(会長)</p> <p>それでは（1）これまでの決定方針について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>(事務局)</p> <p>それでは資料1これまでの決定方針等について、説明いたします。</p> <p>北海道新幹線新八雲（仮称）駅周辺整備推進会議の開催概要とありますが、昨年は1回開催させていただいております。主な議題としては、①から⑤のような内容について方針等を決定しております。</p> <p>具体的には①のアクセス道路については、今ある道道（八雲北檜山線）に対してアクセス道路ができますが、この線形をどうするかという議論がありました。資料の</p>

	<p>とおり紫色の線形で決定しており、（アクセス道路を整備する）北海道さんと協議を進めているところであります。当初、黒色の線形でありましたが、近くにご自宅があり、関係機関と協議したうえで、紫色の線形となった経緯がございまして、北海道さんの方で検討を進めている段階であります。</p> <p>次に駅前ロータリーですが、ロータリーの仕様としては、資料のとおりとなっております。タクシーバースがあつたり、バスを乗り降りするバースがあつたりこういった内容と現時点ではなっているというご報告です。</p> <p>次に駅のロータリー内をどうするかという議論を推進会議で議論しておりまして、町でこの土地を取得して、何かしら整備するのか、取得せず北海道さんをお願いするのかということですが、町で何かしら計画する際は、土地取得や整備費がかかってくることから、町としてはロータリー内を整備しない方針としております。</p> <p>次に、ロータリーから、今ある町道音名川沿線へ接続する道路について、基本計画で示されたものがあります。駅からこの道を用いて、すぐ音名川へ行けるという需要でこういった案が出てきたものであります。昨年度の推進会議ではこの道路は整備しない方針と示させていただきましたが、一部委員から必要という意見がありました。そこで、現時点の町の方針としては、駅舎やロータリー、駐車場が出来てから改めて整備の必要性を検討することとしております。</p> <p>次に、防音壁については、新幹線に乗った方が外を見られるよう、ポリカーボネート製のもので透明化できるというものです。実際に九州の方で透明化したという実施例がありました。調べてみると180mを約7,000万円かけてやったということですが、八雲町の明かり区間については約5kmありますが、単純計算しても、中々町で負担できる金額ではない。初期費用のみならず、更新費用についても、町の負担となるということで、投資効果を考えても、町としては、防音壁を透明化しないという方針としております。</p> <p>次に高架下の利活用ということですが、新八雲駅は高架橋で新幹線が来るわけですが、当初この高架下を駐車場や観光案内、物販スペースなど有効活用できるのではないかと考えたこともありますが、高架下についてはJR北海道さんの敷地となることから、利用する際は、賃借料が発生することとなります。具体的な賃借料については、新幹線開業まで具体的には出てこない、また、賃借にあたっては、（新幹線がある限り）ずっと賃借料を支払っていくこととなりますので、町としては、財政面から高架下を駐車場等に利用しないという方針となっております。</p> <p>同様に、西側につながる通路について、当初基本計画では西側に山があることから山を整備し展望台にするなどといった案がありましたが、現段階においては、そういった計画がないということ、先ほど同様に高架下ということで賃借料が発生することから、町としては西側通路を設定しない方針としております。</p> <p>以上、資料1について説明を終わります。</p>
<p>議題(1)に対する意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>ただいまの説明は、今までの推進会議において協議された内容であります。これに対して何かご意見ご質問はございますでしょうか。</p>

	<p>(委員)</p> <p>以前、ロータリーから大新につながる道路について（資料1、5ページ）、歩道ではなくて、車で行けるような車道で提案させていただいていたかと思いますが、どうなったのでしょうか。</p> <p>(事務局)</p> <p>アクセス道路、ロータリーについては、北海道さんが道路事業で整備することとなっております。車道をつけるとなると、交差点が生じることとなります。交差点については、北海道と公安委員会で既に協議しており、ロータリーに交差点が生じるのはよろしくないということを知っておりまして、車道は難しいのかなと考えております。よって、歩道とすることで交差点は生じないということで、こういった文言を使わせてもらいました。先ほど説明したとおり、整備の必要性について今後検討していかなければならないと考えております。</p> <p>(会長)</p> <p>今の説明でよろしいですね。</p> <p>(委員)</p> <p>はい。</p> <p>(会長)</p> <p>全体を通して、今までの推進会議において、決定している事項ということで、本説明により確認がされたということとなりました。</p>
<p>議題（2） 新駅周辺整備計画策定業者について 【資料2】</p>	<p>(会長)</p> <p>続きまして、議題（2）新駅周辺整備計画策定業者について、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局)</p> <p>それでは、資料2、新駅周辺整備計画策定業者について説明いたします。</p> <p>冒頭、町長のあいさつでもありましたが、2年かけて駅周辺を具体的にどうするか、コンサルさんを交えて整備計画を作っていくものであります。業務名、契約方式については記載のとおりとなっております。契約事業者は株式会社ドーコン様となっております。主な実績については、新幹線長万部駅、倶知安駅、新小樽駅と、北海道新幹線の駅に関わっている事業者であります。</p> <p>推進会議については、会議支援という形で次回以降の会議はドーコンさんの支援を受けながら進めていきたいと考えております。</p> <p>また、策定にあたっては、町とドーコンさんで策定していきますが、本推進会議から意見を聞きながら策定していきますが、同時に若年層、若い方々の意見も聞きながら策定したいという考えがあることから、事務局としては、本推進会議とは別途に高校生委員から意見を聞きたいと、現在は、ワークショップということ想定しており、八雲高校の校外活動の一環として取り組んでもらい、この駅周辺整備計画と一緒に策定していきたいと考えております。以上、資料2について説明を終わります。</p>
<p>議題（2）に対する意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>今の説明に対して、ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p>

	<p>(特になし)</p> <p>特になければ事務局案のとおり、本推進会議及び高校生にも意見を聞きながら整備計画を策定していくこととしてよろしいでしょうか。</p> <p>(はいという声あり)</p> <p>それでは、そのように決定いたしました。</p>
<p>議題(3)確認事項について【資料3】 ※北海道整備分</p>	<p>(会長)</p> <p>続きまして、議題(3)確認事項について、議題といたします。まず始めに北海道が整備するロータリー内の配置物について、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局)</p> <p>それでは、資料3の確認事項について説明いたします。大きくわけて2つありますが、1つ目は北海道さんが整備するロータリーについて、資料のとおり検討項目がそれぞれあり、次のページに、具体的にはシェルターやベンチの具体例を掲載しておりますが、こういったものを配置しますかということ、委員皆様から意見を頂きたいと考えております。</p> <p>まず事務局としては、シェルターに関しては、無落雪でシンプルな②が良いと考えております。</p> <p>乗降場サインですが、こちらについては、迷いましたが、シンプルなデザインの②が良いと考えております。</p> <p>次に、主にバスを待っているときに座るベンチですが、背もたれの有無やデザイン性というところがありますが、事務局としては、牧歌的な風景に調和し背もたれがある①のイメージが良いと考えております。</p> <p>次に細かいところではありますが、照明をどうするか、通常品であったり、塗装品のものがありますが、シンプルな①の通常品も良いが③のデザイン柱も良いかなと考えております。何かご意見あれば頂きたいと考えております。</p> <p>最後、舗装材、これは歩道の舗装をどうするかということですが、いわゆる黒舗装、道路と同じ色のもの、カラー舗装、あるいはインターロッキングブロック舗装、これは本町通りの歩道をイメージするとわかりやすいと思いますが、どのようなものにするかということ、北海道さんの担当者と話している中では、コスト的なメリットがある、黒舗装と考えているみたいですが、事務局としては、牧歌的な風景に調和するカラー舗装が良いと考えております。</p> <p>以上、北海道整備分について説明を終わります。</p>
<p>議題(3)北海道整備分に対する意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>説明が終わりました。事務局の意見がありつつ、迷っている部分もありました。委員の皆様から何かご意見があれば頂戴したいと考えております。</p> <p>(委員)</p> <p>屋根についてですが、風除けが必要ではないでしょうか。風除けがなければ、雨や雪が入ってきてしまうと思います。衝立みたいなものがあれば風除けになるのではないのでしょうか。</p>

(会長)

委員から、どれが良いという以前に、風除けが必要ではないかというご意見がございました。技術的に可能かどうかも含め事務局から何かありますか。

(事務局)

ロータリー内の設置物については、北海道さんが整備するものでありますので、今委員から意見があった、風除けについて、付けられるのか否かも含め、北海道さんとの協議の中でぶつけないかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(会長)

今の回答でよろしいでしょうか。

(委員)

はい。

あともう一つ、駅舎（出入口）から屋根がつながっていた方が良いと思います。どのような形になるでしょうか。

(事務局)

シェルター（屋根）がどの範囲で整備されるかということですが、資料1の3ページ、見づらいなのですが、赤破線部がシェルターの整備範囲となっております。よって駅舎から自家用車バース、タクシーやバス乗降場までは、この屋根の下を歩けるような現在整備計画となっておりますので、よろしくお願いいたします。

(委員)

ありがとうございます。

(会長)

そのほか、ご意見ありますでしょうか。なければ事務局案でいきたいと思いますが、照明については事務局でも悩んでいるところでもあります。何かございますでしょうか。なければ事務局へ一任という考えもあります。

(委員)

照明について、モノによっては眩しいと思います。せっかくの牧歌的風景ですから、夜は特に星が綺麗だと思います。光が下の方に行くもの、光が広がりすぎないようなものにしてもらいたいと思っております。

(会長)

そのことについては、北海道さんと協議する際に意見してもらおうということでもよろしいでしょうか。

(委員)

はい。

(会長)

他に意見がなければ、事務局案で進めていただき、委員からあった内容については、しっかり北海道さんと協議してもらおうということで、事務局もよろしいでしょうか。

(事務局)

はい。頂いた意見を北海道さんとの協議の際に伝えたいと考えております。また、

	<p>配布したイメージズバリそのものというよりかは、牧場の中にある駅に調和したものにしてもらい、また委員からの意見、光の指向性、光り方については事務局でも抜けていた部分（考え方）でしたので、これらの意見を踏まえ、北海道さんと協議を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>議題(3) 確認事項について【資料3】 ※八雲町整備分</p>	<p>(会長) 続きまして、八雲町が整備することとなっております、屋外駐車場の仕様について事務局より説明願います。</p> <p>(事務局) 同じ資料3の2ページになります。現段階では町で整備する部分として屋外駐車場が必要ということで、仕様をどのようにするかということがございます。</p> <p>検討項目として、駐車スペースを何台確保するかというところで、基本計画では102台という数字があります。しかしながら、実際少ないのではないかとという声は様々な方面から聞こえているのも事実であります。例えば102台の2倍、それ以上といういろいろ考えましたが、事務局としては駐車場を広くすればするほど整備費が嵩むので、まずは基本計画の102台以上を確保しつつイベントスペース・排雪スペースということでプラスアルファの面積、具体的な平米数は決まっておりますが、そのような方針としたいと考えております。</p> <p>次に屋外駐車場に対して屋根を付けるか否かということですが、前回の推進会議では町長から直接意見がありましたが、高架下を使わないという方針があることから、雨、雪の対策が必要じゃないかということもありましたので、駐車場に対しては屋根をかけるという構想を持っている状況です。ただ、駐車面積に対してどのくらいの屋根とするのか、全面的なのか、半分、あるいは一部にするかというのは、整備計画策定の際にこういった部分も決めていきたいと考えております。</p> <p>次に防犯カメラですが、これについては整備する方針としております。</p> <p>最後に、駐車場の有料化であります、昨年の推進会議の中では無料が良いという意見もありましたが、屋根をかける場合、整備費が大きくなることから、屋根をかける場合は、有料化も良いのではないかと町の考えも変わってきている状況です。この部分については色々ご意見があるのかなと思っております。</p> <p>駐車場のイメージ図ですが、資料3ページが基本計画に沿った仕様のもので、プラスイベントスペース、排雪場を追加したものであり、具体的な平米数は今後検討していくものであります。4ページ目は拡幅案として216台の一般駐車場があるものでハッチングされている部分が排雪場となっております。5ページ目については、基本計画に沿ったものと拡幅案を比較できるような資料となっております。</p> <p>最後の資料ですが、近隣の新幹線駅の駐車場がまとまってあるもので、JR北海道さんのHPより拝借いただいております。新函館北斗駅に関しては立体駐車場や平面駐車場があり、記載の台数が駐車でき、料金については、1泊500円で現在運営しているということであります。同様に木古内駅、青森県の奥津軽いまべつ駅ですが、木古内駅は東駐車場、北駐車場、西駐車場と3か所あり合計394台を確保している状況です。奥津軽いまべつ駅については、屋内48台、屋外34台、計82台で、料金と</p>

	<p>しては無料の設定となっております。こちらについては参考資料で配布しております。</p> <p>以上で資料3について説明を終わります。</p>
<p>議題(3)八雲町整備分に対する意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>ただいまのとおり、事務局より説明がありました。基本計画のとおり102台を確保しつつイベント等スペースをプラスで確保するというものであります。</p> <p>防犯カメラについては、整備する方針ということで議論の必要はないのかなど。なので、屋根の必要性や駐車場の有料化について、この場で決められることではありませんが、委員の意見を参考にして町がどのようにするか判断するものでありますので、よろしく願いいたします。このことについて何かご意見はございますか。</p> <p>(委員)</p> <p>利用する側のイメージでいくと、八雲に戻ってきて、車の上に雪があるとちょっと大変なので、少しばかり有料でもいいので、屋根は付けてほしいと思っております。</p> <p>(会長)</p> <p>わたくしの立場では申し上げにくいですが、新幹線駅が出来た際、駐車場についてある人と話しましたが、やはり屋根はあった方がうれしいと、金額の多寡は別として少しばかりお金は払っても良いんじゃないか、という話をしておりました。また、冬の雪に対してもそうですが、夏場、今日みたいな暑い日だと、車内が暑くなり大変と、そういった面からも屋根はあればいいなという意見もございました。</p> <p>(委員)</p> <p>JR北海道さんの方で高架下を駐車場として使うということはあるのでしょうか。あれば、そちらに停めるということも出てきそうですが。</p> <p>(JR北海道)</p> <p>当社としましては、高架下に駐車場を整備するという考えはありません。地元の自治体さんで整備している駐車場を活用するという考えであります。</p> <p>(委員)</p> <p>ということであれば、全部屋根をかけなくても、例えば半々、(屋根がないところで)無料で良いという方もいれば、車を気にして屋根のところ有料で停めるという考えもあると思いますが、個人的には無料の方が新幹線を利用しやすいかなと思っております。</p> <p>(委員)</p> <p>3分の1くらい屋根でその部分を有料という形が良いのではないのでしょうか。景観や町の財政にも関わることだと思います。</p> <p>(委員)</p> <p>駅のコネクトは牧歌的な駅ということで、巨大な駐車場や屋根は景観にそぐわない。蒸し返すかもしれませんが、高架下に収めるという考えにはならないでしょうか。</p> <p>(会長)</p> <p>前段で確認したとおり、町の方針としては「高架下を活用しない」となっております。</p>

	<p>す。それを踏まえてのご意見ですが、その点については議論を戻してしまいますので、すみませんが、高架下は利用しないということでもよろしくお願いいたします。</p> <p>推進会議としては、屋根をかけた部分は有料、屋根がないところは無料という意見としてまとめてもよろしいでしょうか。</p> <p>(よしという声あり)</p> <p>それでは、そのように決定されました。</p>
<p>議題(4)新駅舎デザイン決定方法について</p>	<p>(会長)</p> <p>続きまして、議題(4)新駅舎デザイン決定方法について事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局)</p> <p>続きまして資料4、新駅舎デザイン決定方法について説明いたします。</p> <p>まず令和4年2月に町から鉄道運輸機構さんへ新駅のデザインコンセプトというものを要望しております、要望内容については抜粋ですが2ページ目にあるとおりでございます。コンセプトとしては「牧場の中にある駅」ということで牧歌的な風景に調和したシンプルな駅ということで、鉄道運輸機構へ要望しております。</p> <p>この要望を受けて、鉄道運輸機構はデザイン素案を策定中でして、その提案を町は待っている状況です。今年の9月以降にデザイン素案が3案程度提案される予定となっております。その案に対してどのように決めていくか、意見募集をしていきたいと考えておりますが、その募集方法について、資料3ページに事務局で4案程度考えました。簡単に説明しますと、①案は単純に全町民にアンケートを実施する。このアンケートの内容は単純にA案、B案、C案に対してどれが良いかと投票してもらうことを想定していますが、要は多数決で決めるという内容であります。</p> <p>②案は本推進会議の構成団体に対してアンケートを実施するというのも考えられます。メリットやデメリットについては記載のとおり、こちらの都合ではあります。事務的負担が比較的小さいことや確実に回答が得られるといったメリットがある一方、限られた意見となってしまうのかなと考えております。</p> <p>③案は②案に「高校生委員」を追加する案です。メリットとしては、若年層の意見も把握しつつ確実に回答が得られる一方、②案同様に限られた意見となってしまう、また、時間的制約(高校生的に)があると考えております。</p> <p>最後④案が事務局として進めたいと考えております。内容としては八雲町の全中高生に対してアンケートを実施したいと思っております。やはり次世代を担う若者の意見を反映できるのが大きなメリットではありますが、大人の意見が反映できないというデメリットが考えられます。しかしながらやはり、2030年度開業まで残り7-8年ではありますが、若者の意見が反映され、この駅舎になりましたということが大事という想いもあり、事務局としては④案で進めたいと思っております。</p> <p>最終的には、アンケート結果等を参考にし、本推進会議で新駅舎デザイン案を町に答申し、町から機構さんへデザインを推薦することを考えております。並行して八雲町議会にも報告しながら進めていきたいと考えております。</p> <p>以上、資料4の説明を終わります。</p>

<p>議題(4)に対する意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>いよいよ、新駅舎デザインが提示されることから、どのようにデザインを決定するかその方法を事務局が4つほど案を考え、その中から、事務局としては④案を進めたいということではありますが、いずれも一長一短があるという説明もありました。委員からご意見等あればお願いいたします。</p> <p>(事務局)</p> <p>アンケート内容としては、単純にA, B, C選んでくださいということを考えております。</p> <p>(委員)</p> <p>②～④案については、いずれも限られた意見になってしまうということになりますので、①案のメリットのとおり客観的にどのデザインが良いかわかるということや、広報でQRコードを用いて町民皆が投票できるというのはメリットでもあると思いますので、①案が良いと思います。</p> <p>(委員)</p> <p>④案が確かに良いと考えますが、①案であれば、この推進会議の委員にも周知される、要はどんどん町民に対して情報を出していかないと町民は付いていけないと思います。町長にも直接言いたい内容ですが、新庁舎のときもそうですが、情報はどんどん出してもらいたい、そういったことから①案も良いのかなど。ただ、将来のことを考えると④案も捨てがたい、うまくミックスできないかなとも思いました。</p> <p>(会長)</p> <p>④案でいくと、町民が取り残されるということ（周知が限られる）、ただ将来を担う中高生の意見も捨てがたいという意見でした。</p> <p>(委員)</p> <p>駅舎のデザインコンセプトが牧場の中にある駅ということですが、デザイン案は3案ともかけ離れた案ではないと思います。①案の全町民を対象とするのがもちろん良いと思いますが、③案も良いと思います。デザインについては、3案でどのへんが変わるものなのでしょうか。形やイメージは概ね出来てはいると思います。</p> <p>(会長)</p> <p>現時点で①、③、④案が良いという意見が出ており、中々決められない状況であります。</p> <p>(岩村町長)</p> <p>例えば、①と④案を組み合わせることは可能なのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>出来ると思います。全町民に行くことで周知するところをクリアしつつ、回答してもらおう。ただ、回答率が3割、多くても5割程度となる可能性があります。中高生に対しては、必ず回答してくださいというアナウンスをすることで、若年層の意見も網羅しつつ、町民の意見も反映できるということとなります。</p> <p>しかしながら、全町民から得たアンケート結果でほぼほぼ多数決で決定してしまうことも考えられることから、中高生から得た結果と違いがあると、中々調整が困難に</p>
---------------------	--

なるものと考えております。

(岩村町長)

そのアンケート結果を参考に推進会議で判断すればいいのではないのでしょうか。そうすれば、この推進会議も生きることとなる。

(会長)

町長仰られることもわかりますが、町民からアンケートを取り、例えばA案が多数となった結果があると、アンケート結果は公表されることから、2番目のB案とするということは非常に困難、その度胸が委員皆様方にあるかどうかということとなります。アンケート結果を覆すことは相当困難かと思われま。 (全町民アンケート結果がA案多数、中高生アンケート結果がB案多数だった場合、A案が絶対数で多いことが想定され、推進会議で若年層の結果を尊重しB案と決定することは極めて困難)

(岩村町長)

町民アンケート結果と中高生アンケート結果が同じであれば、問題ないが、違った場合難しいということですね。

(会長)

そのとおりでございます。

過去にどこかの学校が合併し、学校名を決める際、町民アンケートを取り、その結果に対して議会等でひっくり返った事案があり、すごい騒ぎになったことがある。アンケート結果は尊重しなければならないと思います。尊重しないのであれば、アンケートの意味がなくなってしまうということです。

(岩村町長)

となると、①案と④案をミックスするというのはあまり意味がないかもしれない。

(会長)

決定法案は1つに絞った方が良くと思われま。両方から異なる意見や結果が出たときに調整が困難になってしまいま。

推進会議としてはいかがでしょうか。

(委員)

全町民に対するアンケートをしても回答率が低いと思いま。なので将来ある中高生に対してアンケートを取った方が回答率も高いと思いま。

(委員)

若い人の感覚と想いを取り上げてほしいなど、そういう意味では④案が良いと思いま。

(委員)

個人的には全町民に対してアンケートをとる方が良くと思いま。中高生に対するアンケートも良いのですが、強制的に回答させるということも考えられ、興味ない人が想いのないまま、周りに流されて投票すると思いま。全町民アンケートの回答率は低いかもしれませんが、投票した人はやはり興味を持っていると思いま。よってその人たちの想いは反映されるのかなと思いま。

(委員)

駅舎のデザインがどのようなものなのか、3案それぞれかけ離れていないのであれば、中高生へのアンケートで良いと思います。デザインコンセプトが決まっている中でデザインというのは大きく3案とも変わらないものかなと思っておりますが。

(会長)

この場にデザイン案があれば、委員おっしゃる通り議論しやすいのかなと思っております。オブザーバーで鉄道運輸機構さんが来ておりますので、話せる範囲でデザインについて何かあればお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(鉄道運輸機構)

あまり多くは話せませんが、形については、雪が降るということから、雪害が出ないようなデザイン、四角い形の駅舎形状となっております。3案については、違いは出るように検討しているところであります。

(会長)

デザイン決定方法については、事務局案としては④、委員皆様からは様々な意見を頂けました。④案で良いという意見も複数ありました。全町民へのアンケートが良いという意見も複数ありました。この決定方法については、この場の多数決で決める内容ではありませんので、ここでは決定はしない。ただ、委員皆様の意見を踏まえ、事務局の方で、どういう手法でアンケートを取るか最終的には町に判断を委ねることではいかがでしょうか。

(事務局)

ただいま、委員各位から様々な意見をいただきました。そこで提案させていただきたいのですが、デザイン案が提示されてから、そのデザインを見て、どの手法でデザインを決定するか推進会議で改めて議論するという流れはいかがでしょうか。

スケジュール的にはタイトとなってしまいますが、機構さんへ回答するという点では間に合わないこともないと思っております。

(岩村町長)

いつまでに回答するのか、間に合うのでしょうか。

(鉄道運輸機構)

9-10月にデザインを提示する予定でして、それを決めていただくのは、令和6年度第一四半期までに回答頂きたいと考えております。

(会長)

事務局の提案がありましたとおり、デザイン素案が出たら改めて推進会議を開催し、デザイン決定方法について議論するか、先ほど申し上げた通り、本日の委員からの意見を踏まえ、事務局にデザイン決定方法を一任するかということでございますが、いかがでしょうか。

(委員)

私は後者で良いと思います。(事務局に一任)

(会長)

それでは(意見もないようですので)、事務局でデザイン決定方法については一任

	<p>するということで決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(よしという声あり)</p> <p>(岩村町長)</p> <p>駅舎デザイン素案が出来た際、委員にはどうお知らせする予定でしょうか。</p> <p>(事務局)</p> <p>委員皆様へは郵送でお知らせしたいと思っております。</p> <p>(会長)</p> <p>それではそのようにお願いいたします。</p> <p>デザイン決定方法は事務局へ一任するという事となりましたので、よろしくお願 いいたします。</p>
<p>議題(5)今後のスケ ジュールについて</p>	<p>(会長)</p> <p>それでは、議題(5)今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いいた します。</p> <p>(事務局)</p> <p>それでは議題最後になります、今後のスケジュールについて簡単にご説明いたしま す。新八雲(仮称)駅の整備スケジュールということで本日時点の関係者のスケジ ュールを示しております。</p> <p>北海道さんの方で整備するアクセス道路については、令和7年度に暫定道路工とい うことで記載しておりますが、令和6年度途中より開始する場面があることを聞いて おります。同様に電線共同溝について、北海道さんの方で、アクセス道路については 無電柱化を検討していることから、その詳細設計について令和7年度まで入る可能性 があることを聞いております。</p> <p>引き続き関係者と協議しながらこのスケジュール感を持って、進めていきたいと思 っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>議題(5)に対する意 見等</p>	<p>(会長)</p> <p>説明が終わりました。何か委員皆様から意見等ございますか。</p> <p>(委員)</p> <p>この推進会議で徐々に計画等が見えてきたところでございますが、現地で我々委員 も見ることでイメージもつくと思っておりますので、現地視察を行ってほしいと思いま すが、その辺はどのように考えておりますでしょうか。</p> <p>(事務局)</p> <p>令和5年度においては、駅視察の予算がありませんが令和6年度要求に向けて事務 局で検討しているところであります。(他新幹線駅視察のことを想定し回答)</p> <p>(会長)</p> <p>委員仰っているのは新八雲駅が出来ると春日地区への視察ということではないでしょ うか。</p> <p>(委員)</p> <p>はい、やはり机で論ずるより現地(春日地区)を見ることで、デザインのイメージ や駅周辺のイメージが委員にも付くと思っております。</p>

	<p>(事務局) 大変失礼いたしました。</p> <p>(会長) 以前より、委員からはそういったお話があったかと思しますので、現地視察（春日地区）については事務局で検討頂ければと思います。</p> <p>(事務局) 検討いたします。</p> <p>(会長) その他ございますか。</p> <p>(委員) アクセス道路について伺いたいのですが、どのようなものができるのか、例えば歩道は両側なのか、中央分離帯はできるのか、街路樹、照明等について聞きたいのですが。</p> <p>(会長) 渡島総合振興局さんの方で回答できる範囲でお願いします。</p> <p>(渡島総合振興局) 道で考えていることは、歩道については片歩道を検討しております。先ほど出た無電柱化については、具体的な設計が出来ていない状況ですので、関係者と協議しながら進めていきたいと思っております。</p> <p>中央分離帯については考えていない状況です。道路事業での整備予定で、現状交通量がそこまで多いことを想定していないことから中央分離帯については検討しておりません。</p> <p>植樹帯を入れるかははっきりしていない状況。例えば現八雲駅前には街路事業なので街路樹はある。アクセス道路については、街路事業ではないので、街路樹を植樹することは考えていない状況です。</p> <p>(委員) 要望としては、街路樹を植樹してほしいと思います。また、冬、春日地区は吹雪くことが多いです。そのことも踏まえ検討いただきたいと思います。</p> <p>(会長) この場で、植樹するしないは判断できないと思いますので、委員から地元要望がありましたので、事務局の方で北海道へしっかり要望して実現するようにしていただきたいと思います。</p> <p>オブザーバーの皆様から何かご意見等はございますでしょうか。</p> <p>(特になし)</p>
連絡事項	<p>(会長) 最後に、事務局より何かありますでしょうか。</p> <p>(事務局) 9月下旬以降、鉄道運輸機構よりデザイン3案が示されることから、委員皆様には郵送にてデザインを送付させていただきたいと思っております。</p>

	<p>また、次回、第2回の推進会議につきましては、デザイン決定方法は本日決まりましたが、今後事務局で決めていき、その決定方法を用いて、実際にアンケートを実施、結果がまとまり次第、第2回の推進会議を開催したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>現地の視察については、前々より承知しておりましたので、日程等を関係者と詰めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
閉会	<p>(会長)</p> <p>議題(4)については、委員から様々な意見があり決められなかったことについては申し訳ありませんが、重要な事項ですので、この推進会議にて、多数決で決めるということをしませんでしたので、ご了解いただければと思います。</p> <p>これを持ちまして推進会議を閉会いたします。大変暑い中、そしてお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございました。</p>